

第 1 回全体会（書面開催）におけるご意見・ご質問への回答

第 1 回全体会（書面開催）において、事務局から送付した議事、報告事項に関する資料について、委員の皆様から、それぞれ以下のご意見等をいただきました。

1 議事に対するご意見・ご質問等

第二期宮崎市子ども・子育て支援プランの点検・評価方法について、反対のご意見はございませんでしたが、以下のご意見・ご質問をいただきました。説明が必要と思われる内容については、事務局からの説明を記載しております。

○子育て支援プランなどについては、地域と関係する民生・児童委員（主任児童委員）、各小中学校のPTA会長等にも説明し、協力してもらえる部分は協力してもらえると良いと思います。

〔事務局説明〕

宮崎市子ども・子育て支援プランに基づく各種施策の推進にあたっては、プランの周知に加え、民生・児童委員（主任児童委員）、各小中学校のPTA会長等を含めた各種施策の関係者に対して、丁寧な説明と協力を呼びかけてまいります。

○コロナの影響で評価が難しい事を想定し「評価保留」が追加されたことは良いと思います。また、コロナの影響で現場がどのような状況だったのか分かり、今後の支援に活かせると思いました。評価方法については問題ないものと思います。

○点検・評価方法については、これでよいと考えます。

○専門的な知識のない者として拝見させていただくと、理想的な方向性や取り組みではないかと思いますが、実際のところ、子育て中の親に、本当に充実した制度になっているのか不安に感じます。

少子化で予算も厳しい中、行政と子育て世代が、お互いに 100%とはいかなくても、未来の子ども達に明るい希望を作り上げることを期待します。

○新型コロナ感染拡大の中で、孤立した子育てを強いられた家族がいたのではないかと思います。健診や子育て支援センターに参加できなかつたり、保健師などの訪問等を受けることができないことで、状況をつかめないことはなかったでしょうか。支援センターの休館など、様々なところが閉鎖され、親子の行き場がなくなった中、拠点としてできることがあったのではないかと思います。（例：登録者にメールや電話をして様子を伺う。休館中に予約を取り、来所してもらい困りごとの相談を受けるなど）

2 報告事項に対するご意見・ご質問等

宮崎市子どもの未来応援基金、子育て情報アプリ「つぐみ」の運用開始について、以下のご意見・ご質問をいただきました。説明が必要と思われる内容については、事務局からの説明を記載しております。

◆宮崎市子どもの未来応援基金について

(1) 基金の財源確保に対するご意見

○子どもの未来応援基金を設置されたことは、子どもの未来を応援することが示され、これまで以上に子育て支援の充実が図られることになり、希望を持つことができます。安定財源の確保のために、広報が必要ですね。

〔事務局説明〕

基金の財源確保については、市ホームページや広報紙6月号において、基金設置の趣旨と寄附を募る記事を掲載し、市民や企業の皆様への周知を図ったところです。

また、本来、寄附手続きに必要な寄附申込書（紙）の提出を、市ホームページの入力フォームから行えるようにし、寄附者が手軽に申し込めるよう手続きも工夫いたしました。

今後は、チラシの作成などにより、更なる周知に努めるとともに、自身の寄附金が役に立っていることを実感できるように、基金の活用先を分かりやすく報告するなど、寄附への関心が更に高まるように広報の充実を図ってまいります。

(2) 基金の運用に対するご意見

○子どもの未来応援基金について、子どもたちのために寄附金が、皆様の厚意でたくさん届いていることは、とても嬉しく思います。だからこそ、子どもの貧困については、きちんとした考えを持って計画的に運用していただきたい。親の貧困からくるものだけではないと思います。

〔事務局説明〕

現在の基金の活用事業については、書面会議でお配りした資料9-②「宮崎市子どもの貧困対策活動支援事業」にありますとおり、子どもの貧困対策に取り組む団体等の活動に要する経費の一部助成を行うものです。

助成の対象事業を、子どもの衣食住など生活を支援する事業や子どもの学習や体験活動を支援する事業、子どもの居場所を提供する事業に加え、子どもや保護者等の社会的孤立を防ぐ事業、その他、経済的貧困及びつながりの貧困の解消に資する事業とし、委員からのご意見にもありますとおり、様々な要因がある子どもの貧困問題に対し、長期的に対応できるようにしたところです。

基金の運用については、寄附者を含め、市民や企業の皆様に対して、どのように活用されたのかを分かりやすく報告するとともに、活用先のより効果的な展開と基金の財源を確保を同時に図りながら、計画的な運用に努めてまいります。

◆子育て情報アプリ「つぐみ」の運用開始について

(1) セキュリティ面に対する質問

- 子育て情報アプリ「つぐみ」について、子育て中の方から、つぐみのセキュリティについて心配する声を聴きました。子供の写真やワクチン接種など、かなりプライベートな情報を入力しますので、安全性をアピールする紹介もあると良いかと思えます。
- 子育て情報アプリ「つぐみ」について、実際に利用してみました。宮崎市で利用できる施設やサービスなどが分かるので良いと思いました。動画も分かりやすく良かったです。気になったことが一点。入力した個人情報は、どこまで管理できるのか。「つぐみ」を通して、何か拾い上げることも目的としているのか。単に情報提供のアプリなのか教えていただきますとありがたいです。

〔事務局説明〕

母子モの利用にあたっては、氏名（ニックネーム）、お住まいの住所の郵便番号といった必須事項のほか、メールアドレス、母の生年月日、子どもに関する情報（生年月日、体重等）、妊娠中・出産時の情報も入力することができます。これらの情報管理について、アプリの運営元である株式会社エムティーアイと本市は、情報セキュリティ管理や個人情報取扱について契約を締結し、情報セキュリティ管理を行っております。お預かりしたデータの流出を防ぐため、データの暗号化など様々な対策を実施し、安心して利用いただける環境を提供しております。

また、アプリに登録しているデータで、市が把握することができる内容は母親や子どもの年齢・月齢分布（合計数）のみで、個人を特定できる内容は一切ありません。株式会社エムティーアイにおいても、個人を識別する氏名・住所や、利用者のスマートフォンの電話帳や通話履歴等の情報は取得しておりません。

本アプリは子育てに関する情報提供を行う一つの手段として活用してまいります。

(2) アプリに夢中になって子どもに目を向けないことが心配というご意見

- 子育て情報アプリについては、反対というわけではないのですが、メディア養成委員として少しずつ活動していますが、幼子に目を向けず、ラインやアプリを見ることに熱中している親もいる。便利で、市としても紙で連絡するより手早いだろうが、良く考えて動いていただきたい。今の世の中は便利だけで済ませないようにしてほしい。後に子ども達にもリスクが伴うことにつながることを考えてほしい。

〔事務局説明〕

メディアとの付き合い方については、1歳6か月児健康診査や3歳6か月児健康診査にて、チラシを配付するなどして、啓発を行っております。子育て情報アプリを用いた情報発信については、市からのお知らせ配信の時間指定や適切な更新頻度の検討など、長時間のアプリ利用を抑えるための運用方法について検討してまいります。

(3) 其他のご意見

○情報アプリですが、Web版で宮崎市を探すときWeb版の最初のページの一番下に目黒区と高岡市の子育て情報がありました。宮崎市にもあると大変助かると思います。

〔事務局説明〕

Web版でのトップページへの表示は、自治体がアプリを子育て情報を一元化するサイトとして提供している場合、表示されております。そのため、ユーザー登録が必要のない形で公開されています。

本市の子育て情報アプリは、プッシュ通知による迅速な情報提供や新しい生活様式に対応したオンライン相談など、ユーザー登録をした場合にご利用いただけるサービスを提供する仕様となっており、Web版のトップページへの表示についてはさらに費用もかかることから、現時点では考えておりません。

なお、子育てに関する行政サービスの情報は「宮崎市子育てナビ」にて一元化し提供しておりますので、アプリと併せてご活用いただけたらと思います。

○子育て情報アプリ「つぐみ」については、(実際に操作してみると、)子育て中の保護者限定で、登録しないと使えないことが分かりました。

〔事務局説明〕

アプリの利用にはユーザー登録が必要となります。登録には、氏名(ニックネーム)とお住まいの住所の郵便番号の2点が必要となります。そのほか、お子さまのプロフィール登録(生年月日など)は少なくとも、ご利用できるものとなっております。

○子育て情報アプリ「つぐみ」について、LINEグループのようなお友達を作れるママ友同士のチャット機能があると嬉しいと感じました。(ただし、トラブル防止のため管理人が必要と思います。)

近所の公園、子連れ世帯利用可能な施設、飲食店(赤ちゃんの駅)などの情報もまとめられていると嬉しいと思います。(周知広報の面では、)with plusやミヤマパなどのフリー情報誌と連携されるのも良いかもしれません。

○子育て情報アプリ「つぐみ」について、コロナ禍での育児中の孤立解消につながることを期待します。

○アプリができたことは、とても良いことだと思います。相談したい時、電話だと、かけるまでにとっても勇気がいるので、今の時代に合っていると思います。

○どちらも子育てされる妊婦さんにとって、ありがたく、そして、ふさわしい取り組みだと思いました。ありがとうございます。

○宮崎市子どもの未来応援基金の創設、子育て情報アプリ「つぐみ」の運用開始について、どちらも重要なものだと思います。周知して有効活用できるようにお願いしたいと思います。

3 その他のご意見・ご質問等

議事、報告事項以外について、以下のご意見・ご質問をいただきました。説明が必要と思われる内容に対しては、事務局からの説明を記載しております。

○子どもを取り巻く環境は大変複雑です。PTAなどに向けての研修にも取り組まれてははどうですか。

〔事務局説明〕

宮崎市子ども・子育て支援プランに基づく各種施策の推進にあたっては、PTAなど各種施策の関係者に対して、丁寧な説明と協力を呼びかけてまいります。

○コロナで会議自体がなくなり、書面開催となりましたが、できる限り会議を行い、現場の声を届けられると良いと思います。

○宮崎市の子育て環境がより良いものとなり、移住してくる方や子育てしたいと思う方が増えていくと良いですね。

○コロナ禍で会議がままならない中、(前委員の辞任に伴う)途中からの参加で勉強不足ですが、皆様の意見を聞きながら関わらせていただけたらと思っています。